回覧

八幡町・新田町町内会かわら版

令和5年10月1日 No. 第7号 発行責任者 町内会長:柘植 栄子

【9月の主な実施行事】

・役員会:9月1日

•防災訓練:9月3日

・ごみ分別巡回:9月6日・20日

・八幡社草刈り:9月10日

・青色防犯パトロール:9月15日・22日

・花車のさくら花作り、馬場作り:9月17日

・花車のさくら花飾り:9月24日

【10月の主な行事予定】

・ごみ分別巡回:10月4日・18日

·役員会:10月6日

•八幡社大祭:10月7日

・青色防犯パトロール:10月13日・27日

•防災食講習会:10月28日

・きずな運営委員会:10月29日

防災訓練特集

防災訓練で、一連の防災行動を確認

9月3日(日)高浜市・吉浜まちづくり協議会・各町内会・その他関係機関と連携し、防災訓練を実施しました。午前7時30分、東南海沖 過去地震最大モデル(高浜市においては震度6強)を想定し、避難行動・住民の安否確認・避難誘導・資機材の操作確認・消火活動・怪我人の救助・食糧の配給等地震発生直後の一連の行動を確認しました。

また吉浜まちづくり協議会主催のもと、避難所開設訓練(受付から避難所資材の設営)にも参加しました。

① タオル掛け



近隣住民等が救助を必要とする 家庭(タオルを掲げていない家庭) を早く見つけ出し、人命救助や津 波避難を迅速に行えるようにします。

② 避難行動





地震が発生した時、自身と家族の安全確保を行った後、建物等の 倒壊の恐れの少ない広い場所(緊急避難場所:きずな会館・八幡公 園・大清水公園・吉浜住宅集会所)に避難する事が大事です。

住民の方々の安否を確認し、お互いに助け合いましょう!

③ 住民の安否確認



高齢の世帯・体の不自由な方(要援護者)は地震の際、早急な避難が困難と思われます。民生委員の方々は常日頃から見舞われていますが、地震発生の際は複数人で安否の確認を行います。

④ 防災倉庫内の資機材等の確認





災害に備え防災倉庫内には、資機材・救助用品や水・食糧等を備蓄しております。例えば建物の倒壊時や道路を妨げる障害物を取り除いたりするジャッキ・バール等レスキューセット等の資機材です。

また災害時には停電も想定され、非常時に使用する(災害応急用井戸水のくみ上げ・夜間照明・携帯電話の充電等)発動発電機は、毎月2回起動運転を行っております。

⑤ 資機材の操作確認



住民の方々により発動発電機の始動の仕方やスイッチの操作等一連の手順により、照明器具の点灯まで確認して頂きました。

⑥ 消火器の取扱い



火災における消火活動には消火器が必需品です。いざとなった 時、慌てず手順どおりに使用しなければなりません。

- ①消火器の安全ピンを抜く ②消火ホースを火元に向ける
- ③操作レバーを握る ④消火剤を火元に向け噴射する

⑦ 怪我人の処置(止血と包帯巻)



日本赤十字社奉仕団高浜支部委員による止血と包帯の巻き方を教えて頂きました。

8 備蓄食糧の配給



賞味期限間際の備蓄食糧(アルファー米・ビスケット・野菜ジュース・缶入パン等)を配給しました。

9 吉浜公民館にて、避難所開設訓練の実施



避難者の受付確認(検温・手指消毒・ 困り事相談・避難者登録票への記入)



ワンタッチテントの組立て 組立ては簡単、片付けはコツ有り



出入り口は広く、簡易ベッドの 搬出入は容易



簡易ベッドは3台収納可能 プライバシーの確保が保てる



吉浜公民館西駐車場の市防災用備蓄倉庫の見学